



リリース日：2018年8月21日

タイトル：学群・学類設置記念講演会

「ニホンの働き方改革に必要なもの」

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

尚綱学院大学は2019年4月の3学群5学類体制への大学改組に向けて、「時代を生き抜く力を考える」をキーワードとして、学群・学類ごとに講演会を開催する運びとなりました。

今回の講演会のテーマは「働き方改革」。日本の働き方改革においては、残業代0や勤怠管理が取り上げられていますが、従業員の働く時間を管理するだけでは真の改革になりません。働き方を変えるために必要な8つの習慣について、ロッシェル・カップ氏とともに考えます。

つきましてはお忙しい時期とは存じますが、是非取材頂き、報道下さいますようお願いいたします。

記

■日時：2018年9月1日（土）15:00～17:00（開場 14:30）入場無料
※申し込み不要で、当日参加可能です。

■会場：エルソーラ仙台 28階・大研修室（定員 80名）

■内容
詳細は裏面をご確認ください。

<本件に関する問い合わせ先>：尚綱学院大学 大学改編準備室（佐々木）

TEL:022-381-3306 FAX:022-381-3325

時代を生き抜く
力を考える

①
人文社会学群

ニホンの 働き方改革に必要なもの - 8つの習慣 -

2018.9.1 SAT
15:00-17:00 [開場 14:30]
エルソーラ仙台28階
大研修室



ロッシェル・カップ氏
ジャパン・インターカルチュラル・コンサルティング
社長

人事管理と異文化理解を専門とする経営コンサルタント。日本企業の組織活性化とグローバル人材育成を支援しているジャパン・インターカルチュラル・コンサルティング社の社長。イェール大学とシカゴ大経営大学院卒(MBA)。「日本企業の社員は、なぜこんなにもモチベーションが低いのか?」(クロスメディア)、「日本企業がシリコンバレーのスピードを身につける方法」(クロスメディア)、「英語の品格」(集英社インターナショナル)と「反省しないアメリカ人をあつかう方法」(アルク)をはじめとする、数冊の著者。最近では、日本企業に対して、生産性向上対策に関する提言も行っている。

入場無料
定員80名

「働き方改革」の関連では、「残業ゼロ」や「勤怠管理」は頻繁に出てくる言葉だが、従業員の働く時間を管理するだけでは真の改革にならない。必要なのは、仕事に対するマインドセット、チームワークのやり方、そして上司の管理方法を変えること。特に時間の無駄使いを生んでいる非効率的な会議や、意思決定プロセス、また書類作成等を改善するのは急務の課題である。このトークでは、それを実現するための効果的な手段である「8つの習慣」を紹介していく。このテクニックを使うことによって働き方の本当の改革が実現できるだろう。

お問い合わせ ● 〒981-1295 宮城県名取市ゆりが丘4-10-1 尚綱学院大学 大学改編準備室(佐々木) TEL.022-381-3306 FAX.022-381-3325

2019年4月 尚綱学院大学が新しく生まれ変わります。

3学群5学類制 START

人文社会学群 心理・教育学群 健康栄養学群

人文社会学類	入学定員 200名	心理学類	入学定員 60名	健康栄養学類	入学定員 80名
		子ども学類	入学定員 80名		
		学校教育学類	入学定員 40名		

Passion with Mission
熱い心、響かせる

